

業界サーチ

荣誉

秋の叙勲・褒章

埴重徳氏に黄綬褒章

岡村宣勝氏に藍綬褒章

政府は令和元年度の秋の叙勲・褒章を発表。木工業界からは、茨城県の埴重徳氏が黄綬褒章、東京都の岡村宣勝氏が藍綬褒章を受章。荣誉に浴した受章者の略歴及び受章理由は次の通り。



埴重徳氏

◇黄綬褒章

埴重徳氏（茨城県東茨城郡茨城町・埴木工所代表）

多年に渡り、建具・家具の製造工として、よく職務に精励。技能グラ



岡村宣勝氏

◇藍綬褒章

岡村宣勝氏（東京都杉並区・有阿

ンブリにおいて建具と家具の2部門で第1位を獲得。茨城県家具建具商工連合会副会長。茨城県家具建具技能士会会長。平成30年、卓越技能者（現代の名工）に選ばれる。

佐ヶ谷製作所代表取締役）平成29年、東京都知事表彰。平成16年に東京建具協同組合の理事に就任。平成24年より同組合理事長。この間、組合の組織強化と業界の発展向上に尽力。建具業界の社会的地位向上に対する取り組みの功績が認められた。

荣誉

厚生労働省

卓越技能者（現代の名工）に

田村氏、遠藤氏、松井氏

厚生労働省は11月8日、令和元年度の卓越した技能者（現代の名工）を発表。11月11日に東京都新宿区のリーガロイヤルホテル東京で表彰式を行った。

表彰式では被表彰者全員を紹介。

被表彰者の中から各分野の代表に対し、自見はなこ厚生労働政務官から表彰状が手渡された。厚生労働省からの挨拶では、自見政務官が「本日は表彰された皆様は各分野で卓越した技能を持ち、我が国の産業発展に邁

進してきた。本日の荣誉は皆様の努力に加え、家族や周囲の協力の賜物であり、関係者の方々にも祝福申し上げる。卓越技能者の表彰は今回で52年目であり、社会に技能尊重の重要性を伝えてきた。現在、IoT技術導入などの大きな変革の中、産業の向上に次世代を担う技能者の育成が大事であり、皆様の技能を若い技能者に継承していく必要がある」と、技能の社会的意義と次世代への継承を訴えた。